

令和8年度京都発脱炭素ライフスタイル推進に係るホームページ保守管理等業務
受託候補者選定の評価基準

令和8年2月16日

(目的)

第1条 この基準は、令和8年度京都発脱炭素ライフスタイル推進に係るホームページ保守管理等業務受託候補者選定要項（以下「選定要項」という。）第6条の規定により受託候補者を選定するために行う評価について必要な事項を定める。

(評価方法)

第2条 選定要項第3条に定める令和8年度京都発脱炭素ライフスタイル推進に係るホームページ保守管理等業務受託候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、選定要項第6条の規定により受託候補者の選定を行うために、選定要項第5条第2項に規定する企画提案書について評価する。

2 選定委員会は、選定要項第6条の規定により、企画提案及び業務実績の評価を行う。

(評価項目及び評価基準)

第3条 評価は、次の各号について、令和8年度京都発脱炭素ライフスタイル推進に係るホームページ保守管理等業務受託候補者選定評価基準（別表）により行うものとする。

- (1) 提案内容
- (2) デザイン能力
- (3) 文章作成能力
- (4) 実施体制
- (5) 実績
- (6) 見積金額

(選定方法及び評価点)

第4条 選定要項第6条に定める選定を行う際の評価は、「選定評価表（別紙様式）」により行うものとする。

- 2 選定委員会の評価点は、選定要項第3条第2項に定める各委員が採点した合計点の総合計とする。（各委員100点満点、合計300点）
- 3 選定委員会の評価点が180点を超え、かつ最も高い者を受託候補者とする。
- 4 1者のみの応募であっても、選定委員会の評価点が180点を超えない者は、受託候補者から外すものとする。
- 5 評価項目の4項目以上でC評価となった委員が1名以上いる場合には、選定委員会の評価点が180点を超えていても、受託候補者から外すものとする。
- 6 同点の場合は、選定委員会の委員長が受託候補者を選定する。

別表（第3条関係）

令和8年度京都発炭素ライフスタイル推進に係るホームページ保守管理等業務委託受託候補者選定に係る評価基準

① 提案内容	A	B	C
事業の目的及び仕様書の内容を理解したものであるか。	事業の目的及び仕様書の内容を十分理解している。	事業の目的及び仕様書の内容を理解している。	A、B以外
市民等を本サイトに誘導するための考え方や手法が適切であるか。	考え方や手法が十分考慮されており、大きな効果が期待できる。	考え方や手法が考慮されており、効果が期待できる。	A、B以外
インタビューのコンセプトが適切であるか。	インタビューのコンセプトが十分考慮されており、大きな効果が期待できる。	インタビューのコンセプトが考慮されており、効果が期待できる。	A、B以外
市民との連携を促進するための本サイトの活用手法が適切であるか。	市民との連携を促進するための活用手法が十分考慮されており、大きな効果が期待できる。	市民との連携を促進するための活用手法が考慮されており、効果が期待できる。	A、B以外
仕様書に記載する以外の提案があり、効果の高いものであるか。	仕様書に記載する以外の提案があり、大きな効果が期待できる。	仕様書に記載する以外の提案があり、効果が期待できる。	A、B以外
実現性のある企画であるか。	実現性が高い企画である。	実現性がある企画である。	A、B以外
② デザイン能力	A	B	C
趣旨を理解したデザインを制作する能力があるか。	趣旨を理解したデザインを制作する能力が優れている。	趣旨を理解したデザインを制作する能力がある。	A、B以外
見る者を引き込むデザインを制作する能力があるか。	見る者を十分に引き込む高いデザイン制作能力を有する。	見る者を引き込むデザイン制作能力を有する。	A、B以外
③ 文章作成能力	A	B	C
論理的で説得力があり、分かりやすい資料を作成する能力があるか。	論理的で説得力が高く、分かりやすい資料を作成する能力が優れている。	論理的で説得力があり、分かりやすい資料を作成する能力がある。	A、B以外
④ 実施体制	A	B	C
実績を持った統括管理者や主たる業務担当者を配置した体制であるか。	十分な実績を持った統括管理者や主たる業務担当者を配置した体制である。	実績を持った統括管理者や主たる業務担当者を配置した体制である。	A、B以外
SDGsに資する取組（これからの1000年を紡ぐ企業認定や環境マネジメントシステム（ISO14001やKES等）の認証等）を実施しているか。	SDGsに資する取組を実施している。	/	A以外
⑤ 実績	A	B	C
同種業務の実績があるか。	同種業務を実施した経験が十分にあり、優れている。	同種業務を実施した経験がある。	A、B以外
⑥ 見積金額	$\left\{ \text{（全受託希望者のうち、最低見積金額）} / \left(\text{各受託希望者の見積金額} \right) \right\} \times 10 \text{点}$ ※ただし、小数点以下は切り捨てる。		

選定評価表

評価項目	評価点			評価点を記入
① 提案内容	A	B	C	／40点
事業の目的及び仕様書の内容を理解したものであるか。	10	6	0	
市民等を本サイトに誘導するための考え方や手法が適切であるか。	5	3	0	
インタビューのコンセプトが適切であるか。	10	6	0	
市民との連携を促進するための本サイトを活用する手法が適切であるか。	5	3	0	
仕様書に記載する以外の提案があり、効果の高いものであるか。	5	3	0	
実現性のある企画であるか。	5	3	0	
② デザイン能力	A	B	C	／20点
趣旨を理解したデザインを制作する能力があるか。	10	6	0	
見る者を引き込むデザインを制作する能力があるか。	10	6	0	
③ 文章作成能力	A	B	C	／10点
論理的で説得力があり、分かりやすい資料を作成する能力があるか。	10	6	0	
④ 実施体制	A	B	C	／10点
実績を持った統括管理者や主たる業務担当者を配置した体制が示されているか。	5	3	0	
SDGsに資する取組を実施しているか。	5	-	0	
⑤ 実績	A	B	C	／10点
同種業務の実績があるか。	10	6	0	
⑥ 受託希望額	$\left\{ \frac{\text{（全受託希望者のうち、最低見積金額）}}{\text{（各受託希望者の見積金額）}} \right\} \times 10 \text{ 点}$ <small>※小数点以下は切り捨て</small>			
合計				／100点